

奥野健太郎（おくのけんたろう）

大阪歯科大学 高齢者歯科学講座／大阪歯科大学附属病院 睡眠歯科センター

【略歴】

2003 年 大阪大学歯学部 卒業

2007 年 大阪大学博士（歯学）取得

2007 年 大阪大学歯学部附属病院 顎口腔機能治療部 医員

2014 年 ブリティッシュコロンビア大学歯学部 招聘講師

2017 年 大阪歯科大学 高齢者歯科学講座 助教

2019 年 大阪歯科大学 高齢者歯科学講座 講師

【資格】

日本睡眠学会 歯科専門医

日本睡眠歯科学会 認定医・指導医

日本摂食・嚥下リハビリテーション学会 認定士

日本老年歯科医学会 専門医・指導医・摂食機能療法専門歯科医師

【著書】

睡眠歯科の羅針盤（医歯薬出版）

一からわかる睡眠時無呼吸の歯科臨床（医歯薬出版）

睡眠時無呼吸症候群の口腔内装置治療（医歯薬出版）



演題名：閉塞性睡眠時無呼吸の最新情報

抄録：

突然ですがクイズです！ある疾患に関わる情報を列挙しますので、疾患名を当ててみてください。メタボリックシンドローム男性の 60%が合併している。心房細動患者の 80%が併発している。その疾患の患者は、脳卒中リスクが 3 倍、交通事故誘発確率が 2.5 倍、突然死のリスクが 2.6 倍。その疾患の名前は！？「閉塞性睡眠時無呼吸」です。

今や、TV をつければ睡眠特集！本屋を覗けば平積みされている睡眠書籍！電車に乗れば居眠り乗客！退屈な会議ではイビキをかいているお隣さん！？今や全国民が睡眠に注目しています。そんな睡眠を妨げる病気が睡眠時無呼吸です。国内潜在患者は 2200 万人と言われているコモンディジーズです。

2004 年に口腔内装置が保険適用となり、歯科が睡眠時無呼吸を治すことができるようになりました。これまで歯科は、う蝕・歯周病・摂食嚥下障害の治療により「食べること」を支えてきました。それに加え、口腔内装置により睡眠時無呼吸を治療することで「睡眠」もサポートできるようになりました。『昼も夜も 24 時間あなたの QOL を支えます』を新たなスローガンに掲げ『睡眠歯科』についてお話ししたい。